

# 袋掛け栽培で収量アップ！

春先の苗ものは、外気温や地温が低く、作物の成育も緩慢なので、作物が弱って病気や虫の被害にあうこともしばしばあります。

6年前のことです。普通はピーマンを定植してから20日ほど袋掛け（行燈）をするのですが、その年は6月中旬頃まで50日ほどそのままにしてしまったことがありました。あわてて、袋を取り除いてみると、下の方のわき芽が少なく、また病虫害もなく、大きくて柔らかそうな実を付けていました。その後の樹勢が強く収穫は11月頃まで続きました。これに気をよくして、それ以来、毎年同じようにピーマン・シントウを育てています。



たてまつ さぶろう  
立松 三郎さん

（愛知県あま市）  
自然農法歴 20年  
栽培面積（畑） 60坪

## 用意するもの

袋（1枚/株・50Lの肥料袋など）、竹の棒（4本/株・120cm・支柱でも可）、麻ひもまたはビニールひも、EM活性液<sup>※1</sup>、EMボカシ<sup>※2</sup>

## 袋掛け栽培のやり方

- ① 3月下旬頃、畝に堆肥とEMボカシを施用し土と攪拌してからEM活性液を散布し、黒ポリマルチを掛けて土を温めて、なじませておきます。
- ② 苗の定植1週間前に黒ポリマルチを剥がします。
- ③ 5月初旬に苗を定植し、苗の周りを囲うように竹の棒を四隅に挿し、底の部分を切って筒状にした袋を被せます（写真1）。竹はぐらつかないように深めに挿します。苗が活着した頃、株間にEMボカシを一握り置き、EM活性液を散布してワラを敷きます。
- ④ 6月中旬、枝が袋の高さを超えて葉が茂る頃を目安とし、葉を痛めないように気をつけながらハサミなどで袋を切って外します（写真2・3）。
- ⑤ ピーマンの樹が風で倒れないように竹を麻ひもで縛ります（写真4）。収穫や樹の勢いをみながら、株間にEMボカシを一握りとEM活性液を散布するなど、葉の色や厚みなどをみてピーマンが元気に育つように繰り返します。



袋掛け栽培の様子



枝が袋の高さを超えてきたら袋を外す



袋を外すと大きな実りに感動



風で倒れないように竹を麻ひもで縛る

※1 乳酸菌と酵母が増えた甘酸っぱい微生物活性液

※2 ミヌカ・油カス・魚カスなどをEM活性液と糖蜜で嫌気発酵させたもの

## コツ・ワザ・アイディア 大募集！

このコーナーでは、菜園やプランター栽培をされている方々から、おいしい野菜を育てるコツ、たくさん穫るコツ、病虫害対策、簡単作業など、家庭菜園から生まれる様々なワザやアイディアを募集しています。技術普及課（0569-89-7643）までご一報ください。



# 秋冬葉菜類の省力苗づくり栽培

秋冬野菜の葉菜類（結球野菜を除く）は、タネを直まきするか、一般的にはセルトレイを利用して苗をつくります。私は、ゴルフ用品店で購入した材料を利用して鉢を作り、ハウレンソウやコマツナの苗を簡単に育てています。

その方法をご紹介します。材料はゴルフクラブのプロテクターとよばれるもので、直径3cmほどの円筒形の管で、編み目（ネット）でできており、普通はゴルフバッグの中でゴルフクラブが絡んだり傷つかないように保護するために使うものです。これを長さ3cmほどに切ってリング状にしたネットリングを使って育苗します。

こうして栽培することの利点は、ネットリングのまま植えてみるとわかります。苗の発根がよくなるので育苗が簡単で、浅く土に挿す様に植えてみると活着が良く、いつのまにか根付いています。また、秋冬野菜は成育が緩慢ですが、苗をつくることで栽培期間が短くなり、畑の利用効率が上がります。鉢は収穫が終わったら回収して何回も使用することができますし、鉢を浅く挿す事で、葉っぱが地面から少し高いところにあるので、収穫前の泥ハネ汚れを軽減し、収穫・出荷作業が非常にラクになりました。



やぎ はるお  
八木 晴生さん

（岐阜県郡上市）

自然農法歴 40年

栽培面積（畑） 36 a

## 用意するもの

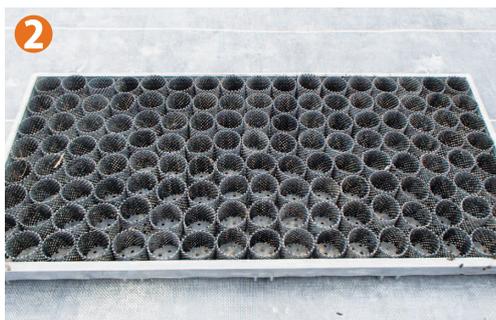
ゴルフクラブのプロテクター、ハサミ、水稲用育苗箱、育苗培土、タネ、新聞紙、板切れ

## ネットリングの作り方と使い方

- ①ゴルフクラブのプロテクターを3cmの長さに切ります（写真1）。
- ②水稲用の育苗箱に鉢を並べ、育苗培土を詰めます（写真2）。
- ③ハウレンソウ、コマツナなどの目的作物のタネを播いて（2～3粒）覆土を掛けて板きれなどで余剰土を払いのけます。（写真3）。
- ④タツプリ水をやり、新聞紙を掛け、苗を育てます。水管理は一般的な方法で行います（写真4）。
- ⑤鉢の底面部から十分に発根し始めたら定植します。
- ⑥定植は鉢ごと畝の上に置くように軽く押さえるか、目的の深さに挿します。根が活着するまでは根鉢の土が乾かないように水をかけます（写真5）。
- ⑦簡単に活着するので、予定の本数になるよう間引きます（写真6）。



3 cmの長さに切ってリングをつくる



水稲用育苗箱にリングを並べる



土を詰め、タネをまいて覆土する



育苗の様子



定植は畝の上に押しつける



活着したハウレンソウ